

学校法人 東京聖徳学園

# 聖徳フラッシュ

聖徳フラッシュ  
第46号  
平成22年2月1日



発行  
学校法人 東京聖徳学園  
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28  
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳学園ホームページ 東京聖徳学園 検索  
http://www.seitoku.jp/

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属第三幼稚園
- 聖徳大学附属高等学校
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳大学附属聖徳高等学校
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳大学附属中学校
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳大学附属聖徳中学校
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

### 主なトピックス

- ・第33回「てのひら文庫賞」読書感想文全国コンクール 8年連続「最優秀校」受賞 附属小学校
- ・IKSPIARI×聖徳大学 コラボ実現!! 大学生が提案するレシピウィーク
- ・平成21年度 第40回千葉県教育功労者表彰
- ・授業紹介 動物園に触れ合いながら、保育スキルをみがく
- ・学生の横断発見 「泳ぐことは、美の追求」古式泳法の指導
- ・第53回 グループ研究発表会 幼児教育専門学校
- ・第51回 全国書道展記念展 全国最優秀団体賞受賞 附属中学校・高等学校
- ・附属高等学校2年 木下天さん 第17回JOCジュニアオリンピックカップフェニックス大会 カデ部門女子エベで優勝!
- ・平成21年度 文化講演会 聖徳中学校・高等学校
- ・親子楽しくクッキング 附属第二幼稚園
- ・親学介護福祉士研究会(SKK) 平成21年度 第3回 公開講演会のご案内

### INDEX

学園	1~2
大学院・大学・短大	1~4
幼児教育専門学校	5
附属中・高	1・5
聖徳中・高	6
小学校	1・6
幼稚園	6~7
インフォメーション	8

### より豊かな未来に向け ISO認証を更新

聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

その後、高品質でより良い教育を可能にするシステムと地球環境を守る管理システムを継続した結果、平成21年2月に認証を更新しました。

国際機関の定めた規格を高いレベルで更新したことにより、聖徳学園は次の高みに向けて新たな活動を展開します。

**ISO 9001**  
(教育の質マネジメントシステム)

**ISO 14001**  
(環境マネジメントシステム)

ご意見/ご感想募集「聖徳フラッシュ」は皆さんの広報紙です。本紙に関するご意見、ご感想を下記サイトにて受け付けております。  
<http://www.seitoku.jp/gakuen/toiawase/>  
「その他のご意見・お問い合わせ」まで

## 聖徳大学附属高等学校 フェンシング部 木下天さん 日本一に輝き、世界へ!!

聖徳大学附属高等学校フェンシング部の木下天さん(二年)は、今年一月八日(金)十一日(月)に駒沢オリンピック公園体育館を会場に行われた「第十七回JOCジュニア・オリンピック・カップ・フェンシング大会」において、カデ女子エベで見事「優勝」を果たしました。  
(5頁に関連記事)



## 第三十三回「てのひら文庫賞」 読書感想文全国コンクール 八年連続「最優秀校」受賞

昨年十一月二十八日(土)、第三十三回「てのひら文庫賞」読書感想文全国コンクール(総合初等教育研究所主催、文部科学省後援)の表彰式が、東京グランドプリンスホテル新高輪にて行われました。このコンクールへの参加は平成九年度から現在まで続いています。今年のコンクールには、全国約千校から十二万八千六百六十点もの応募があり、その中で特に優れた作品に「最優秀賞」「優秀賞」が贈られます。学校賞では、本校が「最優秀校」に選ばれ、これで八年連続受賞となりました。

- この試合の結果、3つの海外遠征が決まりました。
- ・シンガポール・カデ ワールドカップ2010  
場所/シンガポール  
日程/平成22年1月20日(水)~1月25日(月)  
結果/個人エベ 第6位
  - ・2010ジュニア・カデ アジア選手権大会  
場所/フィリピン マニラ市  
日程/平成22年3月3日(水)~3月10日(水)
  - ・2010ジュニア・カデ 世界選手権大会  
場所/アゼルバイジャン バクー市  
日程/平成22年3月30日(火)~4月6日(火)

## IKSPIARI × 聖徳大学 コラボ実現!!

大学生が提案するレシピウィーク ~聖徳大学コラボ☆食彩ランチビュッフェ~



千葉県浦安市のイクスピアリにある、レストラン「自然派ダイニング 饗の詩」にて、本学人間栄養学科の学生が考案したオリジナルメニューが展開されます。

『野菜から心と身体にやさしく』をコンセプトにしている「自然派ダイニング 饗の詩」と、『食と健康を常に意識する管理栄養士の育成』を目指す人間栄養学科の、「食材・栄養・健康」を感じるコラボレーションです。

- 期間:  
第一弾/2月15日(月)~21日(日)  
第二弾/2月22日(月)~28日(日)
  - 時間:  
月~金/11:00~15:00 (最終入店14:30)  
土日祝/11:00~16:00 (最終入店15:00)
  - 金額:  
月~金/大人1,980円/小学生800円(幼児無料)  
土日祝/大人2,280円/小学生800円(幼児無料)
- ※学生証提示で、グループの方全員が上記金額から1割引となります。

- 監修・指導: 聖徳大学 人間栄養学科 桂きみよ 教授
- 実施場所: 自然派ダイニング 饗の詩 (イクスピアリ 3F グレイシャス・スクエア)
- お問い合わせ: 047-305-5665
- アクセス:  
JR京葉線・武蔵野線 「舞浜」駅前  
・「東京」駅より約15分  
・「西船橋」駅より約11分



ぜひこの機会に、イクスピアリへ足を運んでみてください。



また、個人賞の「てのひら文庫部門」では、「最優秀賞」を吉田のえるさん(六年)と田中陽菜さん(二年)、「優秀賞」を宮嶋萌さん(二年)が受賞しました。さらに、「優良賞」「佳作賞」「奨励賞」を合わせると合計六十五名の入賞となりました。今回は受賞した三名に読書について質問しましたので、紹介します。

### ● 児童への質問

- 問①なぜこの物語を選びましたか?また、この物語を何回読みましたか?
- 答①三つ四冊くらいです。
- 問②一ヶ月に何冊くらい本を読みますか?
- 答②二冊くらいです。
- 問③今まで読んだ中で、おもしろかった本は何ですか?
- 答③ハリー・ポッターシリーズです。この物語を読んでいると、自分が物語の世界に溶けこめる気がするからです。
- 問④これから読みたい本は何ですか?
- 答④これも論議です。おじさんがクリスマスプレゼントにくれた本だからです。孔子の言葉が現代風に訳されていて、理解しやすいからです。
- 問⑤「てのひら文庫」の「優良賞」を宮嶋萌さん(二年)が受賞しました。さらに、「優良賞」「佳作賞」「奨励賞」を合わせると合計六十五名の入賞となりました。今回は受賞した三名に読書について質問しましたので、紹介します。
- 問①この物語の著者である、宮沢賢治さんの作品が好きだからです。また、この物語は十四~十五回くらい読みました。
- 問②二十さつくらい。
- 問③窓ぎわのトットちゃんです。トットちゃんのこうどうがおもしろくて、とてもゆかいな気持ちになったからです。
- 問④でんきの本です。いままです。さつくらいよみましたが、どの本もつよくいんしようにのこりました。ほかにもさつらみのある人がたくさんいます。
- 問⑤「てのひら文庫」の「最優秀賞」を吉田のえるさん(六年)と田中陽菜さん(二年)、「優秀賞」を宮嶋萌さん(二年)が受賞しました。さらに、「優良賞」「佳作賞」「奨励賞」を合わせると合計六十五名の入賞となりました。今回は受賞した三名に読書について質問しましたので、紹介します。
- 問①うめの花とてんとむしのやりとりがかわいらしくて、あたたかい気持ちになったからです。十さつくらい読みました。
- 問②朝読書がはじまり、五冊読んでいます。
- 問③マリアアントワネットです。おひめさまが好きなので読んでマリアアントワネットがじぶんのことばかりで、最後には首を切られてしまふのでびつくりしました。
- 問④墓場レストランシリーズです。松戸図書館おすすめの本だからです。



『よだかの星』(宮沢賢治作)を読んだ 吉田のえるさん(6年)



『うめの花とてんとむし』(工藤直子作)を読んだ 田中陽菜さん(1年)



『なんじゃもんじゃ』(舟崎克彦作)を読んだ 宮嶋萌さん(2年)



大学音楽学部 演奏学科 教授 山本 真先生



大学音楽学部 演奏学科 准教授 坂本 真理先生



短大部 保育科 教授 幸田 真希先生



附属中学校・高等学校 教諭 内山 泉美先生



附属中学校・高等学校 教諭 高橋 悟先生



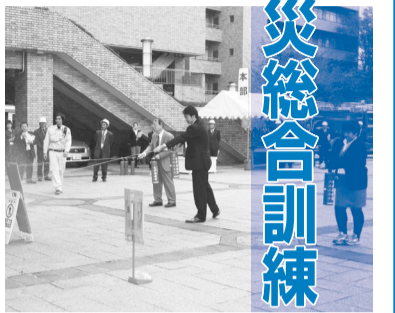
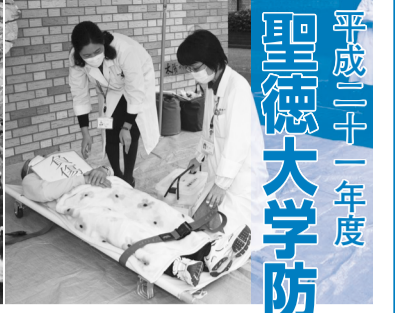
附属小学校 教頭 佐藤 幸雄先生

### 平成二十一年度 第四十回 千葉県私学教育功労者表彰

今年度、東京聖徳学園では次の六名の先生方が千葉県私学教育功労者として表彰されました。先生方の多年にわたる千葉県の私学教育の振興・発



展に対する功績が特に評価され、このたび千葉県私学団体連合会会長より表彰状が授与されました。心よりお祝い申し上げます。



## 平成二十一年度 聖徳大学防災総合訓練



昨年十一月二十七日(金)に「聖徳大学防災総合訓練」を松戸キャンパス(含む幼稚園・十号館)において実施しました。当日は、大学院・大学・短期大学の学生、附属幼稚園の園児、教職員、その他大学関係者を含む総勢約三千三百五十人が参加して

の大規模な訓練となりました。訓練は十二時五十分、松戸キャンパスに震度六の大規模地震が発生したとの想定で行われました。「地震発生」の非常放送から始まり、七号館地下一階厨房出火、初期消火・避難放送・消防署への通報・避難開始・負傷者救護等の訓練を行いました。各班の情報は全て「自衛消防隊本部」に集約され状況確認ができる仕組みになっており、班長は詳細に状況報告をしていました。



## 聖和会活動報告

聖和会 通信教育部同窓会

聖和会は、本学通信教育部の短期大学部、大学、大学院の同窓会で、現在三千五百名の会員数で活動しています。本会は総会と役員・支部長研修会を年度により交互に開催しており、また首都圏の支部においても支部会が開催されています。本年度は、

避難訓練が終わり、消防官からの講評は厳しいものでしたが、訓練の重要性を再確認できたことは有意義であったと思います。続いて副学長長の川並弘純自衛消防隊長より、松戸キャンパスにおける建物の耐火・耐震性の説明があり、本学の建物は安全であること知り、学生も安心したようです。避難訓練後、教職員は自衛消防隊消防班長の指揮により、消火器を使用した消火訓練を実施して、訓練全てが無事終了いたしました。防災総合訓練の目的は、学生・生徒・児童・園児・教職員その他、学園関係者全体の防災意識を高めるとともに、大規模災害時における避難等の心構えを習得することを目的としています。学園の教職員はこの機会に防災意識を再認識し、大規模災害に対処していきたいと思ひます。

聖和会は、本学通信教育部の短期大学部、大学、大学院の同窓会で、現在三千五百名の会員数で活動しています。本会は総会と役員・支部長研修会を年度により交互に開催しており、また首都圏の支部においても支部会が開催されています。本年度は、

## 聖朋会活動報告

聖朋会 聖徳中高同窓会



聖朋会は、昭和六十一年に聖徳大学附属聖徳高等学校の同窓会として発足しました。聖朋会の主な活動は会報の発行や総会の開催、スポーツ大会の開催、クラス会助成等を行っています。聖徳祭では聖朋会の有志で模擬店販売を

しています。今年度も「玉こんにやく」と「手作り菓子」を販売しました。「玉こんにやく」の出品は恒例となっており、毎年楽しみにしてくださっているお客様もいます。前日から準備をいたしましたがあり、味を染み込ませておいしくなった今年も好評を得ました。「手作り菓子」は聖徳大学生活文化学科卒業生の指導の下、前日から調理を行い、丁寧にラッピングをして販売しました。当日は新型インフルエンザの流行が心配される中、例年以上に生徒や一般のお客様に多数ご来場いただき、大盛況で終えることができました。

### 連携協力校(園)の紹介 Vol.3

前回に引き続き、教職研究科の学生が総合実習の授業において、学校経営や教育活動を総合的に体験する連携協力校(園)を紹介します。

- 松戸市立柿ノ木台小学校** 校長: 平 彰夫  
 所在地: 千葉県松戸市二十世紀ヶ丘柿ノ木町 111 Tel: 047-365-7661  
 ●地域連携に積極的に取り組み、「おやじの会」会場に提供  
 ●H18年度からサイエンス・スクール指定校になり、学内にて継続実施  
 ●教員数 34人 ●学級数 28 ●児童数 933人
- 松戸市立古ヶ崎小学校** 校長: 町田 達雄  
 所在地: 千葉県松戸市古ヶ崎4-3620-1 Tel: 047-364-5118  
 ●文部科学省のH17~18年度研究指定校(国語)  
 ●小中学校連携親父の会を設置、松戸市委託事業「デイサービス」に校舎提供等の地域連携  
 ●習熟度別学習など学力向上、ICT教材を活用した英語活動の取り組み  
 ●教員数 30人 ●学級数 22 ●児童数 709人
- 松戸市立小金小学校** 校長: 辻 邦雄  
 所在地: 千葉県松戸市小金355 Tel: 047-341-0450  
 ●創立137年になる伝統校  
 ●保護者のもとより、祖父母や曾祖父母も本校の卒業生という家庭がある  
 ●「はなごがね」や「わくわく探検隊」など、地域と連携したさまざまな学習を展開  
 ●自転車部は、県大会6連覇を達成  
 ●教員数 35人 ●学級数 25 ●児童数 772人
- 松戸市立小金北小学校** 校長: 大橋 達男  
 所在地: 千葉県松戸市殿平賀270 Tel: 047-343-1263  
 ●H19年度千葉県指定「防災教育モデル校」、防災訓練実施  
 ●校庭内の冒険山で、ジャンボ滑り台等を使って遊びの中で体力強化  
 ●千葉日報社主催「子ども県展」で4年連続学校賞受賞  
 ●教員数 23人 ●学級数 18 ●児童数 598人
- 松戸市立相模台小学校** 校長: 星野 正信  
 所在地: 千葉県松戸市岩瀬434-2 Tel: 047-363-4245  
 ●松戸駅そばに位置する伝統校(卒業生に宇宙飛行士の山崎直子さん)  
 ●あいさつ・清掃・歌声活動が充実  
 ●個に応じた指導と一部教科担任制による指導を実施  
 ●保護者・地域と連携した学校安全の推進  
 ●教員数 31人 ●学級数 24 ●児童数 750人
- 松戸市立新松戸南小学校** 校長: 久我 久義  
 所在地: 千葉県松戸市新松戸6-301 Tel: 047-343-3275  
 ●H20~21年度、松戸市指定・国際理解教育研究(英語活動)を実施  
 ●コミュニケーション能力の育成  
 ●部活動の推進(吹奏楽部は東関東大会銀賞等)  
 ●教員数 21人 ●学級数 13 ●児童数 388人

聖徳大学大学院 教職研究科

# 教職大学院 ニュース

第6回

人間栄養学科

# 「ヤングパワームーブメント」に参加して

昨年十一月二十二日(日)、さわやかちば県民プラザ(千葉県柏市)にて「ヤングパワームーブメント2009」自己表現・自己実現!若い力が社会を動かす!が開催されました。同イベントは、若者の自主的・実践的な活動を支援するため、柏市の事業振興課が企画・立案したものです。

今回は千葉県主催のヘルシーコンビニ弁当コンテストにて県知事賞を受賞した人間栄養学科三年の五十嵐唯花さんと八木下智恵さんが参加して、お弁当考案のPRを行いました。当日は、本学専用のブース



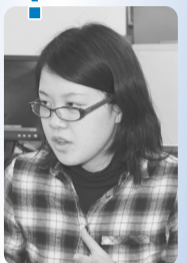
を設営し、お弁当の企画から完成までを描いた巨大ポップ(お弁当の写真や作業の様子が記載されているもの)の展示や、お弁当作成までの軌道を追った映像紹介などを行いました。材料調達の都合により、残念ながら五十嵐さんのあさり弁当のみの販売でしたが、視覚でも味覚でも来場者の方

にアピールができた様子でした。学生が考案したお弁当は大変好評で、発売から四十五分たらずで完売しました。加えて、コンテストへの応募から販売までの過程を説明したことで、一般のお客様や高校生までの幅広い年齢層の方に、本学への興味・関心を持っていただくことができました。

このようなイベントの中で、自分が作った作品を分かりやすく来場者に説明することは、非常に難しいことであつたと思いますが、普段の学習の成果を存分に発揮できたのではないのでしょうか。また、学生たちにとって大学内だけでなく、学外や社会に目を向ける良い機会になったことを実感した一日でした。

## 人間栄養学科 食育で国際交流!!

### カンボジアかぼちゃを使ったレシピコンテストに入選!



渡辺 絵美さん

材料:(2人分)  
 南瓜:160g、ジャガイモ:120g、  
 ホットケーキミックス:30g、  
 卵:2個、牛乳:40cc、人参:40g、  
 ブロッコリー:40g、塩:小さじ1/2、  
 こしょう:適量、油:大さじ1、  
 ケチャップ:大さじ2

#### 作り方

- [1]南瓜は種と皮をむき、ジャガイモも皮をむき、茹でてあらめに潰しておく。
- [2]人参とブロッコリーは、茹でてみじん切りにしておく。
- [3]ボールに牛乳と卵をほぐし、そこに[1]、[2]、ホットケーキミックス、調味料を入れ混ぜ合わせる。
- [4]フライパンに油をひき[3]を流し、ふたをして弱火で10分ほど蒸し焼きにする。
- [5]ひっくり返しふたをしないで全体に火が通るまで焼く。
- [6]器に盛りつけてケチャップをかけて出来上がり。

かぼちゃの語源は「カンボジア」。昨年十一月二十七日(金)に松戸市で開催された「かぼちゃを使った家庭できる料理」コンテストで、応募総数百二十八作品の中、本学学生九名の作品が入選しました。

今回は「南瓜のふわふわbigオムレット」で優秀賞に輝いた、人間栄養学科四年の渡辺絵美さんのレシピを紹介します。

「かぼちゃを使った家庭でできる料理(一時間程度)ことなので、私はかぼちゃを使ったオムレットにしました。オムレットは料理として

は比較的簡単ですが、栄養価が高く、多くの人が一時間以内で作れると思います。

またカンボジアのかぼちゃは日本のかぼちゃと比べると水分が多く、繊維質が豊富です。私はかぼちゃの繊維質を感じが分からないようにホットケーキミックスを入れ、フワツと仕上げました。タマゴがフワツとすることで美味しさが引き立ちます。

ただ、本番では見た目と味で審査されます。できれば出来たての料理を食べてほしかったと感じています」と、新しいアイデアで素晴らしい成績を残した渡辺さん。「今後は日本料理をベースにした、海外の料理を作ってみよう」と夢を語っていました。

## 紹介 動物植物に触れ合いながら、保育スキルをみがく

今回、市川市動物植物園(千葉県)にて動物や植物に触れ合いながら保育科の内容について学ぶことができる、学外授業を紹介いたします。担当の本田陽子先生に話を伺いました。



学外授業を始めたきっかけは?

私は最近、保育科の授業の中で、学生たちの「自然に触れる」、「動物などに触れる」時間が少ないと感じていました。

幼稚園では小動物などの飼育はされているのですが、先生の中には動物に触れないとか、顔が引きつってしまう人もあると聞きます。

### 学生たちの反応は?

最近では、衛生面からも、動物に触れる機会は減少しています。そのため、学生は実際に動物に触れることが新鮮な経験で、とても楽しそうにしています。教室とはまた違った表情が見られます。



### 今後、実践したいことは?

この学外授業は、補講を兼ねて前期と後期、それぞれ一日、日曜日を使って行っています。一回しか行えないのが残念です。

何回か訪れて、季節による自然界の変化を見たり、動物を見るだけでなく、自分たちで餌を作り、食べさせて、じっくりと生態を学ぶことなども大切だと思います。時間・人数の制限があり、難しいのですが、季節の移り変わりを感ずってもらえるような授業をしたいと思っています。

- ・保育内容指導法VI (児童学部児童学科2年)
- ・保育内容・環境 (短期大学部保育科1年)



保育科/本田陽子教授

## 音楽文化研究科

# 表参道イルミネーション・クラシックオルガンコンサート



昨年十二月十二日(土)に株式会社河合楽器製作所「カワイ表参道」ショールームにおいて、本学学生の演奏によるクラシックオルガンのコンサートが開催されました。

当日は、大学院音楽文化研究科博士後期課程音楽専攻(パイプオルガン)二年生で中国からの留学生・沈媛(シエン ユアン)さんと、聖徳大学音楽研究



沈媛さん

センター・パイプオルガン受講生で、平成二十二年に大学院音楽文化研究科博士前期課程音楽表現専攻(パイプオルガン)入学予定の森亮子さんの二



森亮子さん

名が演奏をいたしました。十一年ぶりに復活した表参道のイルミネーションが光り輝くやき並木の下、クラシックオルガンの響きが豊かに鳴り響き、道行く多くの人々が演奏を楽しんでいました。

総合文化学科

短大部学生がグループ対抗でアイデア競う

第四回ウェブ壁新聞(BIOSOCIE)コンペティション(二年生)

優勝「ファストファッションについて」

第三回「魅力あるレストラン」プレゼンテーション(二年生)

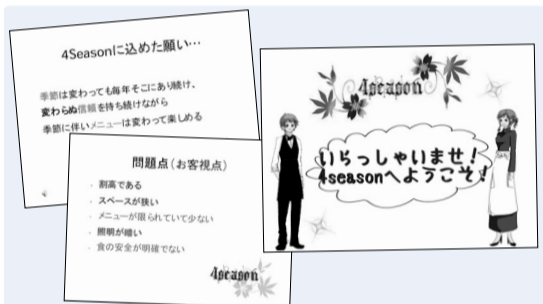
優勝「4season」誰でも入れるハンバーグレストラン

昨年十二月五日(土)、第四回ウェブ壁新聞(BIOSOCIE)コンペティションを学内に開催しました。ウェブ壁新聞(BIOSOCIE)とは、一年生がグループごとにテーマを決め、実際に取材して記事を作成し、まとめたもので、コンペティションでは、各グループが制作した新聞について、その内容や特色、制作上の苦労話などを披露します。今年度より、新聞部門とプレゼンテーション部門の二つに分けて表彰しました。審査の結果、八グループの中から新聞部門の最優秀賞に選ばれたのは、文芸編集、図書



館司書プランチグループの「We♡Matsudo」松戸のまちと文化」、プレゼンテーション部門の最優秀賞はファッションプランチの「ファストファッションについて」。総合優勝はファッションプランチでした。若者に人気のファストファッションを大人たちに受け入れてもらえるよう、学生たちは三か月にわたって原宿などの店を取材し、実際にファストファッションを着て、プレゼンテーションをしました。学生たちは、皆で協力して一つのものを作り上げる喜びを知ったようでした。

引き続いて、十二月十九日(土)に、「キャリアスタディⅡ」のケーススタディの成果として、二年生が、前期に学習したビジネス知識を生かした上で、新しいレストランを提案し、選ばれた六グループが企画内容を発表しました。審査の結果、優勝したのは、ITコミュニケーション、観光・ホテルプランチチーム(六名)の「4season」誰でも入れるハンバーグレストランです。優勝チームは、BGMを流したり、寸劇を取り入れたり、細部にまでこだわって発表していました。何よりも迫力がありました。また、どのチームに対しても、参加者から経営・業績見直し(損益計算)について非常に厳しい質問が出ましたが、発表者は堂々と答えていました。一年生は、質問に答えする先輩たちを見て、尊敬の念を抱きつつも、興奮した面持ちで「来年は私たちが頑張る!」と言っていました。



この二つのイベントは、キャリア支援室との共催で毎年実施し、運営は学生スタッフが行っています。来賓や保護者、教職員もたくさん参加するようになり、学科で最も楽しめるイベントになりました。一年生も二年生も多くのことを学んだようですが、さらにすてきな「BIOSOCIE WOMAN」(社会に貢献できる自立した女性)の意になるべく、日々研さんを積んでほしいと願っています。

キャリア支援室 「合格者数速報」

平成二十一年度の就職戦線は間もなく終了します。学生個々が楽しかったこと、辛かったことなどさまざまな思い出を胸に四月より新たな道に飛び立っていきます。

今年度は公立保育士の採用予定数が大幅に減りましたが、本学では公立小学校教員採用試験最終合格者百二十二名という実績をはじめ、合格者の数は日々更新中です。今後、社会の一員として良識のある人物に成長してくれることを熱望しています。

Table with 4 columns: 公立中・高等学校教諭, 公立小学校教諭, 公立幼稚園教諭, 地方公務員. Includes counts and regional breakdowns.

社会福祉学科

認知症の高齢者を理解してもらうためのペープサート

昨年十二月十日(木)に松戸市立六実第二小学校にて小学五年生を対象に、松戸市介護予防推進担当室主催



の認知症サポーター講座が開かれました。その講座内で、社会福祉学科・須田仁講師が担当する、卒業論文のゼミ生七名が「福祉教育の現状と実践」学童期における認知症への理解に向けて」というテーマの的一环として、認知症を理解してもらうためのペープサートを披露し、児童に認知症高齢者を理解してもらう取り組みに協力しました。松戸市介護予防推進担当室の方の簡単な認知症の説明の後、ゼミ生のペープサー

学生の横顔発見



大洲神伝主馬流 二段 竹岡寿理さん 普段、大学では知られていませんが、実は意外なところで活躍している学生がいます。そんな学生の横顔を紹介します。今回は、昨年末に放送されたNHKのスペシャルドラマ「坂の上の雲(原作:司馬遼太郎)で、主演の本木雅弘さんに「古式泳法」を指導した竹岡寿理さん(音楽文化学科四年)にお話を聞きました。

泳ぐことは、美の追求

そもそも古式泳法とは? 元々、武士が鎧(胴衣)を着ても、水面から敵に見つからないように静かに泳ぐための武術の一種でした。そのため、競技ではタイムを競うのではなく美しさを

競います。世間一般で一番馴染みがあるのは、「横泳ぎ」だと思います。ゆったりとしたシンクロナイズドスイミングと想像していただければ分かります。ほかに、川を逆流する泳ぎ、さらに、敵に捕まった

小学生の頃、地元のア媛県大洲市を流れる肱川で水練教室があつて、中でも水泳の上手な高学年が古式泳法の誘いを受けていたので、私は誘われませんでした。負けず嫌いな性格だったので、引き抜かれるた



ずばり、「美の追求」です。現在、古式泳法の競技人口は減ってきています。私の全日本泳法競技大会での成績は、最高六位ですが、今後、優勝をして普及活動をしていきたいと考えています。

竹岡さんにとって泳ぐことは? 今回、指導することになったきっかけは? ドラマの泳法指導の依頼があつた際、「東京に住んでいて指導できる人を」との話があり、師範をされている先生の推薦で、私に白羽の矢が立ちました。実際、本木さんをはじめ、エキストラや子役の方に指導をしました。本木さんは、すぐに体が順応して、泳ぎの形を覚えたことには驚きました。さすが、役者です。



# 幼児教育専門学校

## 教員免許状更新講習

聖徳大学幼児教育専門学校では、昨年度試行実施された、教員免許状更新講習を今年度も実施しました。この講習は、教員として必要な資質や能力が保持されるよう、定期的に最新の知識・技能を身に付けることを目的として実施されました。

平成二十三年三月三十一日において終了期間を迎えることとなる、平成二十一年三月三十一日までに授与された免許状を有する、満三十五歳、満四十五歳、満五十五歳のかたが対象となり、三田校舎における延べ受講者数は三百四十八名となりました。

昨年度の試行実施での講習後のアンケートや実施期間中に気が付いた反省事項を基にして、本年度の実施を計画し、講習を開きました。今年度の受講対象者は、

内容は、「教育の最新事情」が全学校種を対象として、必修十二時間の受講が義務付けられています。また、小学校教諭・幼稚園教諭・養護教諭を対象とした内容には、「教育内容の充

実」が選択十八時間定められています。

現時点では教員免許更新制の今後のあり方について、文部科学省は次のような方針を提示しています。「まず、教員の資質向上のため

の教員免許制度の抜本的な見直しに着手しながら、現行制度の効果などを検証する。続いて、新たな教員免許制度の内容および移行方針を具体化する中で、現在の教員免許状更新制のあり方について結論を出す」というものです。

専門学校でもこの文部科学省の方針を踏まえた上で、アンケートや反省事項を基に次年度の更新講習に向けて教職員一体となり、さらなる向上を目指します。

## 第五十三回 グループ研究発表会

### 熱心な発表と活発な質疑応答



一歩と、本校の七グループが、三分科会に分かれて、四月からスタートした研究の成果を発表しました。当日は、九時十五分からの開会式に続き、十二時三十分まで、在校生と大学、短期大学部、専門学校、そして幼稚園の先生方で、熱のこもった発表と質疑応答の充実した時間を共有することができました。

昨年十二月十三日(日)、専門学校において、第五十三回学生研究発表会が実施されました。今回は聖徳大学短期大学部保育科二部三年生七グル

研究発表は「社会福祉」「小児保健」「視聴覚」「言語」「幼児心理」「保育問題」「小児栄養」「環境」「音楽」と幅広い分野に渡り、「アンパンマン」の人気のひみつ」など保育学生ならではのタイトルも見られました。

# 附属中学校・高等学校

## 第五十一回全国書道展記念展 全国最優秀団体賞受賞

(主催：大東文化大学)



国・台湾・韓国などの海外から、二万七千四百九十九点の出品数があり、聖徳大学附属中学校・高等学校は中学条幅の部で全国五位となる「全日本書道連盟賞」に中二の八木あずささんが、また半紙部門で全国七位となる「全国高等学校協議会賞」に高三の池田絵理香さんが選ばれました。

昨年十一月二十九日(日)、大東文化大学板橋キャンパスにおいて、第五十一回全国書道展の表彰式ならびに入賞作品展覧会が開催されました。

今回の展覧会は、全国各地道府県の一般・大学生・高校生・小中学生ならびに中



今回の全国書道展では、本校は一団体としての上位入賞者が全国で最も多く「特別賞(入賞率八%)」に二名・推薦賞(入賞率七%)に十四名」と特別賞・推薦賞の入賞ポイントにより、全国

針石屢加腠理猶滯爰  
居京室每弊炎暑あずさ

全日本書道連盟賞 八木あずさ(中2)

全書高協議会賞 池田絵理香(高3)

# 第三十五回千葉県アンサンブルコンテスト 金賞に輝き、東関東大会出場!

昨年十一月二十二日(日)、千葉県アンサンブルコンテスト東葛飾地区予選大会にて打楽器アンサンブル・木管八重奏・金管八重奏の三チームが金賞を受賞しました。そして、木管八重奏と金管八重奏の県大会出場が決まりました。



県大会は十二月二十日(日)、千葉県文化会館大ホールにおいて開催されました。曲目は、木管八重奏がブリテン作曲「シンブル・シンフォニー」よりⅢ、感傷的なサラバンド、Ⅳ、ふざけた終曲。金管八重奏は石川亮太作曲「極楽鳥」でした。今回も木管八重奏と金管八重奏は見事な演奏を披露し、それぞれ金賞を受賞しました。

表彰式では金管八重奏が県代表に選出され、一月二十三日(土)に君津市民文化ホールで開催される第十五回東関東大会に出場しました。結果は、銀賞でした。



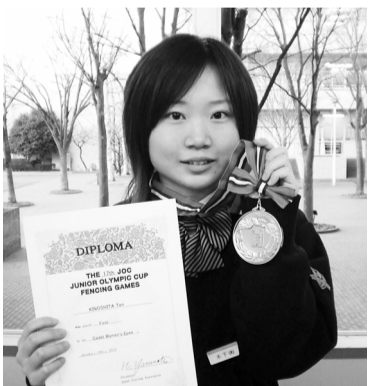
表彰式では金管八重奏が県代表に選出され、一月二十三日(土)に君津市民文化ホールで開催される第十五回東関東大会に出場しました。結果は、銀賞でした。

## 附属高等学校二年 木下 天さん 第十七回 JOCジュニア・オリンピック・カップ・フェンシング大会 カデ部門女子エペで優勝!

木下天さんはアニメのりボンの騎士にあこがれ、四歳からフェンシングを始めました。小学校に入ると全国大会に参加するようになり、小柄ながらも持ち前のフットワークの良さで相手

に受賞する腕前に成長していききました。全国大会の上位者は、年齢別の日本代表となり海外遠征で腕を磨くのですが、なかなか代表に選ばれませんでした。小学校

今年一月八日(十一日)に行われた、第十七回 JOCジュニア・オリンピック・カップ・フェンシング大会では三部門に出場しました。カデ(十四歳～十六歳)の部門では最年長となるので優勝を狙っていましたが、決勝では、落ち着いた試合運びで相手に先行されることなく勝利を獲得することができました。(1頁に関連記事)



とんどが JAPAN のユニホームを着ている姿を見て、「全国大会で優勝したい」「JAPAN のユニホームを着たい」と思ったそうです。その決意から五年後、昨年の JOCジュニア・オリンピック・カップで全国二位に

# 聖徳中学校・高等学校

平成二十一年度

## 文化講演会

### 「学力向上のための行動科学」



つとも知りたく、身に付けたいと思っていることを実践例を加えながら分かりやすく、お話いただきました。会場では、メモをとりながら真剣に聞き入る生徒の姿が見られました。

お話の後には、サプライズゲストとして二〇〇九年度のミス日本グランプリの宮田麻里乃さんに登場していただき、学校生活や将来の夢などについて対談が行われました。



講演後の生徒アンケートには、「勉強のやり方が分かりました」「継続することの大切さを知り、今日から実践したいと思いました」

「宮田さんからは、外見だけでなく内面の美しさ、知性を磨く大切さを感じました」などの感想があり、生徒たちにとっても印象に残る講演会となりました。



どのようしたら継続学習ができるのか、効率の良い学習法など生徒たちも

# 附属小学校

## 本物を間近で体感!!

### 「ふれあいトリオコンサート」

昨年十二月四日(金)、附属小学校では四年生を対象とした「ふれあいトリオコンサート」が開催されました。バイオリン、チェロ、ピアノといった三種の楽器のソロの演奏を間近で体験することができました。

演目は児童が知っている曲からクラシックの名曲まで幅広く、約一時間半のコンサートは盛りだくさんの内容でした。「ふれあい」の題名通り、児童も一緒に演奏したり、先生方がお手本を見せてながらバイオリン、チェロ、ピアノを弾いたり、まさに音楽に触れ合えた時間でした。最後に、演奏をしてくださったかたがたの伴奏で「夢の太陽」を歌ったときには、演奏者と児童が音楽を通じて一体となった最高の瞬間を実感できました。



KTレーディング提供 (岩切等さん撮影)

最後に、児童のお礼の手紙より一部を紹介します。「私はバイオリンを習っているのですが、バイオリンを習っているのを見て、バイオリンを習ってみたいと思いました。先生が上手な演奏を聴きました。本当にありがとうございました。」

# 幼稚園短信

## 親子楽しくクッキング

### 附属第二幼稚園

二期後半半、幸せな家庭を目指す子育て支援として「親子で楽しくクッキング」が保育科の佐伯節子先生、上野美穂先生を講師に迎えて実施されました。この講座は毎年大人気で定員にもれる方がいるため、先生のご配慮で六十組に増やしていただきました。

親子でエプロン、三角巾に加え、今年は新型インフルエンザの件もあり、マスクを着けての参加になりました。

始めに、佐伯先生に毎日の生活の中で園児たちに食に関心と意欲を持つて楽しめるように、そして朝食もしっかり食べるようにと食習慣の大切さについてお話をしていただきました。続いて作り方の手順を説明していただき、クッキングのスタートです。

「☆ドーナツツツツ」と、かぶや人参、豆腐などが入った具だくさんの「☆すいとん☆」です。特に園児たちは、ドーナツツツツに興味津々。溶かしたチョコプレートにのりにして、ドーナツを三角形に積み重ねて、天辺にひいらぎを飾ってツリーの完成。

# 一年間の総まとめ 「表現あそび」

## 三田幼稚園

園児たちの毎日は遊びから成り立っています。四月に入園、進級して不安を抱いていた園児たちが、先生や友達と遊び、みんなで遊ぶことの楽しさも十分味わいながら成長してきました。その姿を見ていただく「表現あそび」は、身体活動はもちろんのこと、社会性や協調性、そして達成感と充実感を味わうなどリズム的な狙いのみならず、心身がたくましく成長した証を見ていただく行事です。

全園児で童謡を歌います。童謡は、心に残り、詞の意味の奥深さから人との大切なかわりや自然の移り変わりなどを知らせてくれる歌であり、これからもぜひ園児たちには伝えて行きたいと思えます。そして年長組はサカホーンと合奏、年中組は楽器遊びと発達に合わせ発表します。

遊戯は絵本から選び、心情的なことも園児たちが理解して表現できる内容を考えています。今年度は年少組が赤いリボンの贈り物、年中組がブレイメンの音楽隊、年長組がおしやべりなたまごやき(オペレッタ)を行います。構成や



選曲、衣裳選びを行いながら、園児たちの練習に入ります。自分の希望する役にならず「我慢」を覚えたり、友達と一緒に踊る楽しさを経験したり、余裕が出ると友達役も一緒に踊ったりと楽しさもどんどん膨れ上がり、当日を迎えます。笑顔で舞台に立つ園児たちの姿は、本当に一人ひとりの成長を感じ取ることができ、会場でも涙を押さえながら応援している保護者がいらっしやいます。なお、今年度は、二月七日(日)に行われます。

### 一年間のまとめの 保育参観

#### 八王子中央幼稚園

毎学期に「保育参観」を行っています。  
三学期の保育参観は、友達とさまざまな行事を通して、一緒に取り組むこと



満足感や達成感が味わえるようになったり、幼稚園での約束事が守れるようになったりした、一年間の園児たちの成長を見ていただいております。三学期は、クラス毎に劇遊びや指人形劇など、言葉に関係したこと

の発表をしています。  
三歳児は、物語にそって劇遊びを行い、友達と一緒にセリフを言ったり、踊りを踊ったりと楽しく発表をしています。四月当初は保護者の方から離れられず泣いていた園児も、友達と一緒に楽しく発表することができるようになった姿が見られます。

四歳児は、自分たちでセリフやナレーションを考えて劇遊びをしたり、ペープサートなどでお話を発表し、楽しんでいきます。長いセリフもお友達と一緒に言うことで、自信を持って言っている姿が見られます。  
五歳児は、自分たちで作った指人形を使って、グループ毎にお話を考えて指人形劇を発表したり、紙芝居を作って発表したりしています。

グループの友達と意見を出し合ってお話を作っている時や発表した後の園児たちは、達成感いっぱいの子が見られます。保護者の方に園児たちの一年間の一人ひとりの成長やクラスのまとまりを見ていただける、「保育参観」になっています。

### もうすぐ幼稚園 一日入園

#### 多摩中央幼稚園

毎年二月に来年度の新入園児を対象に「一日入園」を行っています。

新入園児が保護者に手を引かれ、期待と不安の入り交じった表情で玄関を入ると、まず年長組の園児たちが元気に挨拶をし、会場になる遊戯室まで優しく手を引いて案内します。遊戯室では、年長・年中組の歌、年長組のサカホーンと合奏、年中組の楽器あそび、年少組の遊戯を見て、驚いたような顔をしたり、楽しそうに手を叩いたり親子一緒になって楽しんでいきます。また、先生たちによる「幼稚園での一日」の寸劇では園生活の楽しい様子が分かり、約束事を知ることが

できるのです。新入園児は、園生活に期待を持って身を乗り出して見えています。そして年長組の園児と一緒に遊ぶ場面では、年長組が誘っても始めは泣いて保護者から離れられない新入園児も、リズムあそびや手あそび、大好きなキャラクターの出てくるカードゲームをして遊ぶうちに笑顔が見られるようになります。

一日入園は新入園児が幼稚園に慣れ、園生活の様子を知り、四月からの生活に期待を持てるようにと実施している行事ではありますが、在園児にとっても



春から一つお兄さん、お姉さんになることに喜びを感じたり、期待を持つことのできる行事でもあります。今年も在園児、新入園児が楽しく、四月からの生活に期待が持てる楽しい会になるように計画しています。

### 大学合同防災訓練 に参加して

#### 附属幼稚園



昨年十二月二十七日(金)、大学合同防災訓練が行われ、消防士の方が見守る中、大学の学生約三千人と共に園児たちも一同に避難しました。六月には保護者の方にもご協力いただき避難訓練、災害時引取り訓練を、七月には不法侵入者対応訓練を行いました。今回は大学の指令の下での訓練ということで、普段とは違い、緊迫した言葉が園内に響き渡りました。

机の下に隠れるまではその言葉に戸惑い、不安になり泣き出してしまふ三歳児、キョトンとした表情で先生の言葉に耳を傾ける四歳児、言葉を理解できたのか、動じずに机の下に身を隠す五歳児の姿が見られました。しかし、「防災頭巾をかぶる、外履きを履いて先生と一緒に園庭に避難しましょう」という放送が流れると、以前行った訓練が経験となり、落ち着いて園庭に避難する姿が見られました。おしやだだだよ「はしつちやだめ」「しゃべらないの」など園児たち同士で声を掛け合いながら避難する姿に

は、「教育」の積み重ねの成果が感じられました。  
この日は地震発生後、大学で火災が発生したという想定で避難しましたが、およそ八分程で全員無事避難することができました。その後、園長先生より「幼稚園で遊んでいる時、家庭にいる時、外出している時、災害に遭遇した際、どのようにしたら良いのか、お父様、お母様と良くお話を決めておきましょう」という話がありました。

今回の訓練に参加し、附属幼稚園は大学の敷地内にあることから、大学との連携を密に取ることの大切さとともに、幼稚園から大学までの幅広い年齢の幼児や学生がいる中で、避難時の一斉放送の言葉を理解し、いかに安全かつ迅速に避難、誘導するかの重要性について改めて考えさせられました。

昨年十二月十八日(金)、幼稚園のホールでクリスマス会が行われました。北風の吹く寒い朝でしたが、保護者の方と一緒に登園してきた園児たちは「今日クリスマス会だよ」と尋ねてきたり、「メリークリスマス！」と挨拶をしてくる五歳児の姿も見られました。園児たちは、クリスマスツリーやステンドグラス、キラキラ光るモールで飾られたホールに、自分で作ったクリスマス帽をかぶって入場してくると、気持ちも高まり興奮しているようでした。園長先生からは、クリスマス由来や、「クリスマスおめでとう」と挨拶を交わす理由を話していただきました。クリスマスはケーキを食べてプレゼント

### 楽しかった クリスマス会

#### 附属第三幼稚園

昨年十二月十八日(金)、幼稚園のホールでクリスマス会が行われました。北風の吹く寒い朝でしたが、保護者の方と一緒に登園してきた園児たちは「今日クリスマス会だよ」と尋ねてきたり、「メリークリスマス！」と挨拶をしてくる五歳児の姿も見られました。園児たちは、クリスマスツリーやステンドグラス、キラキラ光るモールで飾られたホールに、自分で作ったクリスマス帽をかぶって入場してくると、気持ちも高まり興奮しているようでした。園長先生からは、クリスマス由来や、「クリスマスおめでとう」と挨拶を交わす理由を話していただきました。クリスマスはケーキを食べてプレゼント

をもらう日と思っていた園児たちも、園長先生の話を聞き、園児なりにその理由を理解することができたようです。  
その後、歌を歌ったり、先生方の劇を見たりして楽しく過ごし、クリスマス会も終わりに近づいた頃、鈴の音が鳴り響くと、トナカイの引くソリに乗ったサンタクロースが現れました。「うわーっ！」



「サンタだ！」という歓声があがったかと思うと、園児たちの動きが止まり、目はサンタクロースに釘付けになっていました。園児たちは身を乗り出すように、我先にと握手をしてみたい、プレゼントをいただきます。

サンタさんが帰った後には、プレゼントを大事そうに抱えた園児たちのあふれる笑顔が見られたり、また「楽しかったね」「サンタさんまた来てくれるかな」などという声も聞かれました。こうして今年のクリスマス会を終えましたが、来年も園児たちのこんな笑顔が見られるように努力していきたいと思ひます。

### 二学期の 終了式を終えて

#### 附属浦安幼稚園

昨年十二月十八日(金)、幼稚園ホールにおいて、終了式が行われました。

終了式を迎えるにあたって、数日前から幼児たちは手にぞうきん、ほうきをもち、部屋の掃除や各自の道具箱の整理、整頓をしました。今年度を振り返ってみますと、幼稚園の教育目標「いつもここに元気な子ども」(1)健康でたくましい子ども(2)誰にでも仲良くできる子ども(3)しっかりと約束の守れる子ども(4)あいさつのできる子ども(5)自分で考

えて行動のとれる子ども)を目標に、全教員、日々の保育に務めました。そして一学期は入園式、進級式、親子遠足、保育参観、小運動会、避難訓練、父親参観、祖父母の会、生活発表会、子ども祭り、夏期保育、宿泊保育、盆踊り、二学期は大運動会、遠足、保育参観、避難訓練、クリスマス会と、滞りなく進めてきました。



来学期も保護者や地域の方とさらなるかかわりを深めていき、園の教育目標を

基に、幼児期の教育を充実できるように教職員一同進めていきたいと思います。

平成22年度 これから受験可能な本学入試日程のご案内

先月16・17日に行なわれた大学センター入試を皮切りに、大学入試は本番を迎えています。本学におきましても、1月23～25日に一般入試、特別奨学生入試が行なわれ、松戸キャンパスのみならず、全国13会場の地区・ターミナル試験場と、多くの受験者がありました。本学では、聖徳を志望する方が少しでも受験のチャンスを持っていただけるよう、豊富に入試日程・入試スタイルを設定しています。これから出願できる入試もまだありますので、受験生の皆さんは、最後まで夢をあきらめずにチャレンジしていただければと思います。

聖徳大学大学院通学課程 [共学/昼・夜開講] <博士後期課程>

Table with 3 columns: 入試区分・日程, 願書受付期間, 入試日. Rows for 一般入試・社会人入試.

※音楽文化研究科は2/6(土)も入試あり(2日間実施)。

<博士前期課程>

Table with 3 columns: 入試区分・日程, 願書受付期間, 入試日. Rows for 一般入試・社会人特別入試・私費留学生特別入試.

※音楽文化研究科は2/6(土)も入試あり(2日間実施)。

<教職研究科(専門職学位課程)>

Table with 3 columns: 入試区分・日程, 願書受付期間, 入試日. Rows for 一般入試, 社会人特別入試, 現職教員特別入試.

聖徳大学児童学部(女子)・人文学部(女子)・人間栄養学部(女子) 音楽学部(女子)・聖徳大学短期大学部(女子)

Table with 3 columns: 入試区分・日程, 願書受付期間, 入試日. Rows for 全学全学科統一入試, 一般入試, センター試験入試, 社会人特別入試.

※地区・ターミナル試験場実施。

聖徳大学児童学部(女子)・人文学部(女子)・音楽学部(女子) 編入学

Table with 3 columns: 入試区分・日程, 願書受付期間, 入試日. Rows for 一般入試, 学士入試, 社会人特別入試.

聖徳大学短期大学部専攻科(女子)

Table with 3 columns: 入試区分・日程, 願書受付期間, 入試日. Rows for 一般入試.

聖徳大学幼児教育専門学校(女子)

Table with 3 columns: 入試区分・日程, 願書受付期間, 入試日. Rows for 前期・後期入試, A.O入試, 推薦入試, 特別入試, 一般入試.

聖徳大学附属中学校(女子)・高等学校(女子)

Table with 4 columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows for 中学 第3回入試.

聖徳大学附属聖徳中学校(女子)・聖徳高等学校(女子)

Table with 4 columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows for 中学 一般入試第2回, 高校 一般入試2次.

通信教育部 平成22年度4月生募集

通信教育部では、2010年度4年生の募集を開始しています。学部、短大は4月30日(金)まで、大学院は3月2日(火)までの出願期間となっています。もし通信教育をお考えの方がいらっしゃいましたら、お問い合わせください。無料でパンフレット・募集要項を送付しています。

また2月から3月にかけて、北は札幌、南は福岡と全国各地で説明会も実施しております。ぜひ、この機会に働きながら免許や資格が取得できる通信教育を、ご検討ください。おかげさまで、2009年度10月生に関しては850名(大学院、学部、短大含む)を超える出願がありました。より多くの学生が希望とする免許や資格を取得できるよう、今後とも教職員一同協力し、支援していく所存です。

Table with 2 columns: 大学・短大, 大学院. Rows for 4月30日【必着】, 3月2日【必着】.

- 聖徳大学大学院 通信教育課程
聖徳大学短期大学部 通信教育部
聖徳大学 通信教育部
児童学科
人文学部
保育科
社会福祉学科
心理学科
臨床心理学コース/ポジティブ心理学コース
英米文化学科
日本文化学科

聖徳介護福祉士研究会(SKK) 平成21年度 第3回 公開講演会のご案内

介護の基礎に戻ろう! Back to the basics of care

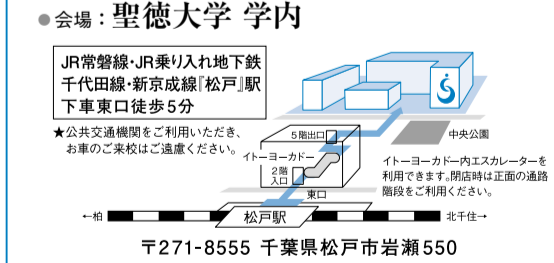
実体験(実母・義母・義父の介護)をもとに「介護講談」という独自の世界を確立し、著書「ふまじめ介護」が新聞・雑誌・テレビ・ラジオ等で取り上げられ話題沸騰中の人気女流講談師 田辺鶴瑛さんをお招きします。自身の経験を“笑いあり”“涙あり”の講談に乗せて語っていただきます。介護をされている方も、そうでない方も面白くてためになる迫力ある講演です!!!

講師: 田辺 鶴瑛 演題: 「ほっとけ心のアップレ介護」



昭和30年 北海道函館市生まれ。19歳のときに実母が病に倒れ入院、4年間介護をする。昭和49年 義母が倒れ3年間介護をする。昭和62年 講談師 田辺一鶴に入門。平成2年 二つ目昇進 田辺鶴英となり介護講談と運命的な出会いをする。平成15年 真打昇進 田辺鶴瑛に改名。平成20年 田辺鶴瑛に改名。平成22年 現在も自宅で義父の介護をしている。

- 日時: 3月23日(火) 13:30(13:00 受付開始) ~ 15:30(終了予定)
費用: SKK会員 1,500円 一般 1,800円 学生 1,300円
定員: 50名(先着順)
申し込み締め切り: 3月15日(月)
会場: 聖徳大学 学内



お問い合わせ・お申し込み
聖徳介護福祉士研究会(聖徳大学短期大学部) 介護福祉学科内
http://www.seitoku.jp/kaigo1@seitoku.ac.jp (大根)
Tel: 047-365-1111 (内線) 5920・5924

聖徳大学附属聖徳中学校・聖徳高等学校 定期演奏会のご案内

Information for KOTO Concert and Regular Performance. Includes dates (Feb 21, Mar 27), times, and venues.

信州春日温泉 かすが荘 長野県佐久市春日2258-1

Table with 2 columns: ご利用料金, ご予約. Rows for general rates and reservation info.

施設の詳細などは本学園HPでご覧いただけます。どうぞご覧ください! http://www.seitoku.jp/gakuen/house/

宇宙・地球・生命の科学館

Information for the Science Museum. Includes location, opening hours, and a photo of the museum building.

学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)
発行人/川並 弘昭 編集/企画渉外課

読者の声
学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。
(アンケートURL) http://www.seitoku.jp/gakuen/flash/

